

て

11. 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

12. 議事の経過は次のとおり

野木議長

ただ今の出席議員総数は11名でございます。

定足数に達しておりますので、これより平成25年第1回吉野町議会臨時会を開会いたします。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

日程1 会議録署名議員の指名について

会議規則第120条の規定により議長より指名いたします。

9番 浜田議員 10番 中西議員を指名いたします。

日程2 会期の決定についておはかりいたします。

本臨時会の会期は本日一日限りといたしたいと思いますが、これに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって本臨時会の会期は本日一日限りと決定いたしました。

開会にあたり、町長よりご挨拶をお願いいたします。

町長。

北岡町長

第1回臨時会の開会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

まずは、連休明けで大変お出ましくい午後からの日程にもかかわらず、全員出席していただきまして誠にありがとうございます。

本臨時会は、中荘の不動橋、町道橋補修の請負契約の承認ということが主でありますけれど、先般の台風18号によります災害等の緊急の対応等ございますので、専決処分の承認ということでございます。どうぞ慎重審議をよろしく願いいたします。

この際でございますので、9月議会以降の行政報告をさせていただきます。

9月6日 Yoshino sg オープニングイベント。これはもう皆さん方ご案内のとおり、ネットを通じました通信販売を地方公共団体でやっていこうという動きで

ございまして、非常にハードル低く、いろんなことに挑戦できるという、非常にいい開催にすることができました。今後これが大きなことに発展することを望むところでございます。7日、吉野ユネスコ協会設立10周年記念式典。世界遺産登録の一年前に、吉野に掲げてきまして、今回その10周年記念でございました。また同日、第13回能楽座大淀町公演というのがございました。スーパー能「世阿弥」というのが開催されました。大変格調の高い公演でございまして、内容が良ければ良いほど、この公演がどういう目的で、誰のために、どうなるのだろうということを考えておりました。立場替えまして、私どももいろんなことをしておりますけれど、これは本当は誰のために、どういう目的でどうしているのかということをしちんと検証しなくてはいけないということであらためて考えながら参加しておりました。14日奈良県公共交通条例制定記念フォーラム。これは、連合奈良が奈良県の公共交通条例が制定されましたのを記念して、奈良県の公共交通を考えていこうというフォーラムでございまして、辻本議員も参加していただきました。県でもいまそういう協議会を作っていこうとしております。民間の奈良交通と、また我々がやっておりますコミュニティーバスと、コミュニティーバスの中にもデマンドタクシーとかいろんなものがございます。いろんなものをどう有機的に結び付けて、住民主体でどう運営していくかということであらためて我々も考えなければならぬと思いましたが、また、広域の連携の必要性を感じたところでございます。同日、奈良日日新聞社創刊115周年記念式典がございまして、非常に歴史の長い奈良日日新聞社でございまして、週刊になってございますが、丁寧な報道をしていただいておりますところでございます。17日大和ハウス訪問ということで、吉野山の桜に関しまして、非常にご協賛いただいております大和ハウスに町長として、また、吉野山保勝会の会長としてお礼ならびに今後のご協力をお願いしてまいりました。石橋副社長が面談いただきまして、非常に吉野に対する熱い思いも語っていただきましたので、今後も期待していいのかなという思いを持って帰ってまいりました。18日、19日、敬老訪問をさせていただきました。ご存じのとおり、今年米寿を迎える方々と、100歳の方々の訪問をさせていただきました。一昔前にくらべて本当に皆様方お元気で、嘖々とされておられました。また、会話も私の小さな声でも普通に聞こえる方ばかりでござい

ました。本当に皆様方元気でやっておられるなど、あらためて感じたところがございます。18日、第1回川のまちづくりプロジェクト懇談会。これは吉野町の中央を流れております吉野川、これをどう我々の生活に活かしていくのか、どういう川が望ましいのかということ、今後どういうふうに関わり合っていくのかと、川を中心とした町づくりとはどういうものがあるのかというようなことを、いろんなことを語っていただくことの第1回でございました。じっくりと取り組みまして、我々のこの吉野川を、どう付き合っていくか、どう利用できるのかということ、あらためてゆっくりと方針を定めていきたいと思っておるところでございます。20日、交通安全週間決起大会・優良運転者等表彰式・交通安全モニュメント除幕式でございました。秋の交通安全週間に向きましての大会でございまして、また、同時に立野にございますモニュメントを新装させていただきました。見ていただければいいと思いますが、あまり注目されて交通事故のないように気を付けていただきたいと思います。21日、吉野防犯協議会地域安全推進委員研修会ということで、これは、川上村でこの委員の方々の表彰等をさせていただきました。地元に関わり合った防犯等を本当に熱心にしていただきまして、おかげで犯罪の少ない地域が作られておりますが、今後とも続けていただきたい。また、来年の春には中吉野署との統合ということもございまして、今後、どのような活動になるのかわかりませんが、とにかくしっかりした組織を作っていただきたいと思っておるところでございます。24日、中南和の観光広域連携とご当地ナンバーについての検討会。いままで飛鳥ナンバーについての検討会でしたが、いきなり飛鳥ナンバーありきというところがおかしいだろうというところから、観光を広域でやっていくのはどうかというところの根本から考えようという検討会に変わりました。この後いま、橿原市、明日香村等が中心に動いておりまして、前向きに飛鳥ナンバーを考えている市町村が増えつつあると聞いております。続きまして、26日世界遺産登録10周年記念協議会。これは2回目でございます。来年世界遺産登録10周年を迎えるにあたりまして、関係団体との協議会を開催しております。どのようなイベントをして、どう周知していくかというところを、たくさん楽しい企画が出てまいるところでございます。27日、吉野神宮秋の大祭。この秋の大祭というのは、後醍醐天皇がなくなられた日を新暦に直して9月

27日に開催されております。最近、後にも述べますが、八女市等の話もございません。南朝の話も私の周りではちょこちょこ出てまいりまして、ここんどこ、記紀万葉とかそういうことばかりやっておりましたけれども、南北朝、あるいは太平記の世界というのもあらためて注目しなければならないと思っておるところでございます。28日から30日にかけて、吉野の桜保全プロジェクト、これは、7月に東京の方で朗読劇を開催させていただきました。続きといたしますか、その続編といたしますか、吉野へディープな旅をしていただくという方を募集してのプロジェクトでございました。中村壺太郎さんの舞があり、また松阪慶子さんの朗読があり、上野先生の講演があり、また翌日には、今まで本当に全部一堂に公開したことのなかったような吉野山の絵巻物等の公開がありました。大変立派な内容の濃いプロジェクトが開催されたと思っておりますが、先ほどの能のところでもお話ししました通り、これは、誰のために、どんな意味があつて、どうかということを我々自身もあまり周りに振り回されなくて、きちんと考えてこれからのいろんなことを企画しなければならないなど、あらためて、内容が良かっただけに、あらためて考えたところがございます。続きまして30日、奈良県国保連合会臨時理事会ということで、南部の方の代表ということで、副理事という役をいただきまして、大変重い役でございまして、これから奈良県国保が一本化していくという中で、重い役をいただきましたので、一生懸命努めていきたいと思っております。10月1日、赤い羽根募金活動。朝から大和上市の駅前で募金活動をさせていただきました。かつてより乗降客が減っておるなど思ったことと逆に、吉野高校へ通われる方々を含め、結構、朝降りられるお客様が多いのだなどあらためて感じたところがございます。例年通り募金をさせていただきましたありがとうございます。同日、林業研究会「木」の絵画コンクール審査、これも毎年審査に参加させていただいております。本当に木のことを考えたダイナミックな絵が多くて、皆様方も中央公民館のホール等でご覧いただけるかと思っております。木に対する思い、子供のころからきちんと思っしてほしいなどあらためて思いました。3日から5日、日本で最も美しい村連合フェスティバル。私、別の公務がございましたので、このフェスティバルに関しては副町長並びに田中参事に参加していただき、また、吉野町で指定されております吉野山と国栖地域の方々に参加していただき

まして、隠岐の島・海士町というところで開催されたわけですが、地元での厚いおもてなし、またまちづくりに対する思いと、非常に影響を受けて帰ってまいったと聞いております。今後それを活かさせていただきたいと思っております。10月5日吉野中学校秋季体育大会。吉野中学校の秋の運動会でございますが、土曜日に開催していただきました。できるだけ地域の方々にも参加していただきたい。地域で守る学校にもなっていたいただきたいということで、土曜日の開催をお願いしておりましたところ実現していただきました。当時、天候にも恵まれ、大変充実した、地域に開かれた体育大会ができたと聞いております。6日第10回山岳グランフوند in 吉野。これも世界遺産登録を記念して開催されましたサイクリングの大会でございます10回目でございます。500名を超える方々が参加し、吉野、あるいは遠いところはずっと十津川まで含めてずっとサイクリングで周られる、非常にハードで有名な大会になっておりまして、今後もずっとこれを続けていただきたいなと思っております。8日、先ほど申しましたが、福岡県八女市大杉公園祭というのに出席させていただきました。これは、後醍醐天皇から申しますとお孫さんにあたられます良成親王、こちらでは成良親王といいますが、その新王が亡くなられた日を祈念した公園祭でございます、これは600年以上ずっと現地で続けられておりまして、こちらのほうに八女市長からご招待を受けました。これを契機に八女市との交流というのを深めたいと思っております。また、八女市には世界遺産はございませんが、日本で最も美しい村加盟連合に加盟の地域、またあるいは森林セラピー等のやられておりまして、たいへん学ぶところの多いところだと思っております。続きまして12日土曜日、吉野幼稚園・吉野保育所の運動会。これも、幼保一元化を目指して、ずっと、ゆっくりと考えて行く中で、今年度から合同保育をしていただき、そしてこの運動会に関しましては合同でいただきました。たいへん人数が多くて、保護者同士の交流も含めてなかなか難しかったところがございますが、お天気に恵まれて、非常にいい運動会になったと報告を聞いております。いずれこれが、幼保一元化への次のステップになると信じております。続きまして、第4回国栖の里灯り展。ご存じのとおり、吉野で始まりました山灯りから、上市でやっておりました町灯り、そしてこの里灯りと、国栖の地で灯りの展覧会を続けておりました。地域をあげたイベントになっ

ておりました、今回は「紙風船」のイベントがございましたり、あるいは JTB がそのツアーを組んでくれたりと、毎年毎年成長しているイベントでございます、これは非常に楽しみにしております。今後この動きが国栖地域全体の活性化に繋がるものと確信しておりますので、皆様方のご努力をこれからの期待したいと思っておりますのでございます。

長くなりましたが行政報告でございます。

慎重審議あらためてお願い申し上げます、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。よろしくおねがいたします。

野木議長

ありがとうございました。

日程 3 承第 3 号「平成 25 年度吉野町一般会計補正予算（第 3 号）の専決処分の承認を求めることについて」を議題として上程し、議案は事務局が朗読します。

（ 事 務 局 朗 読 ）

説明を求めます。

大北総務参事。

大 北
総務参事

承第 3 号についてご説明申し上げます。

平成 25 年度吉野町一般会計補正予算第 3 号につきまして専決処分したものでございます。台風 18 号に伴う災害復旧に要する経費で、早急に町が単独で対応すべきものについて補正いたしました。専決処分書につきましては 1 枚めくっていただきまして、議案書の後ろのページでございます。

それでは補正予算第 3 号についてご説明申し上げます。議案書をお開きいただきまして 1 ページでございます。歳入歳出それぞれ 30,620 千円を追加いたしまして、歳入歳出の総額をそれぞれ 5,436,868 千円とするものでございます。補正予算書の 5 ページでございます。第 2 表地方債の補正ということで、公共土木災害復旧といたしまして、限度額補正前 7,000 千円を補正後 11,000 千円とするものでございます。続きまして 18、19 ページをご覧ください。補正予算の内容でござい

ます。まず衛生費につきまして、水道施設として簡易水道特別会計への繰出金を3,500千円計上いたしました。簡水の復旧費用につきましての繰出しでございます。その下、観光商工費でございます。観光施設費で、吉野山上千本のトイレの復旧といたしまして2,470千円を計上いたしております。財源内訳欄のその他欄2,310千円は損害保険料でございます。その下、消防費でございます。非常備消防費で消防施設管理事業につきまして800千円を計上いたしております。消防道等の補修につきまして、消防施設整備補助金として800千円を計上いたしましたものでございます。次のページ20、21ページでございます。災害復旧費の公共土木施設災害復旧費でございます。現年単独災害復旧事業として20,050千円を計上いたしております。地方債につきましては単独災害復旧事業債を充当いたしております。次にその下、農林水産施設災害復旧費でございます。現年単独農林水産施設災害復旧事業といたしまして3,800千円を計上いたしました。

以上、一般会計補正予算書第3号の専決処分の内容につきまして説明申し上げます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

野木議長

質疑を求めます。

おはかりします。本件を報告のとおり承認することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって本件は報告のとおり承認することにいたしました。

野木議長

日程4 承第4号「平成25年度吉野町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)の専決処分の承認を求めることについて」を議題として上程し、議案は事務局が朗読します。

(事務局朗読)

説明を求めます。

吉岡水環境参事。

吉 岡

承第4号について説明申し上げます。

水 環 境
参 事

台風 18 号によります、簡易水道施設の被害に対応するための補正予算でございます。補正予算書の 1 ページをお開きいただきたいと思います。歳入歳出それぞれ 4,500 千円を追加いたしまして、歳入歳出それぞれ 400,883 千円とするものでございます。最後のページ 16、17 ページの歳出でご説明させていただきます。款、簡易水道費、項、衛生費、一目、水道管理費でございます。内容につきましては、簡易水道施設の、三津、喜佐谷の両施設の工事請負費の計上でございます。三津につきましては 2,500 千円の計上でございます、浄水場内のダクト系、それから電磁弁等の改修でございます。それから喜佐谷につきましても同じく浄水場内の工事でございます、ダクト系の全面改修を予定しております。あわせて 4,500 千円でございます。

どうぞよろしく願いいたします。

野木議長

質疑を求めます。

おはかりします。本件を報告のとおり承認することに異議ございませんか。

(「異議なし」 の声あり)

異議なしと認めます。よって本件は報告のとおり承認することにいたしました。

野木議長

日程 5 議第 43 号「社会資本整備総合交付金事業（町道橋補修）請負契約の締結について」を議題として上程し、議案は事務局が朗読します。

(事 務 局 朗 読)

説明を求めます。山田地域振興参事。

山田地域
振興参事

議第 43 号について説明を申し上げます。

この請負契約につきましては、中庄 3 号線櫛井の不動橋の工事の請負契約の議決でございます。工事名につきましては、社会資本整備総合交付金事業（町道橋補修）、契約の方法は指名競争入札でございます。契約金額につきましては 51,660,000 円。うち消費税に相当する額 2,460,000 円でございます。契約の相手方につきましては、吉野町大字宮滝 272-3 株式会社上田工務店 代表取締役 上

田 秀幸でございます。工期つきましては、本契約の締結の翌日から平成 26 年 3 月 31 日までとさせていただきます。支出科目といたしましては、平成 25 年度一般会計の土木費、道路橋梁費、道路新設改良費、工事請負費でございます。

以上、よろしくご審議のほどお願いいたします。

野木議長

質疑をもとめます。

おはかりします。本案は、会議規則第 39 条第 3 項の規定によって、委員会付託を省略したいと思いますが異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって議第 43 号について委員会の付託を省略することに決しました。

議第 43 号「社会資本整備総合交付金事業（町道橋補修）請負契約の締結について」意見を求めます。

おはかりします。

本案を原案どおり可決することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって本案を原案どおり可決することに決しました。

野木議長

本臨時会の日程はすべて議了いたしました。

おはかりします。これをもちまして本臨時会を閉会したいと思います。これに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

閉会にあたり町長よりご挨拶をお願いします。

北岡町長

閉会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

本臨時会における議案、すべて承認いただきまして誠にありがとうございます。

た。専決処分につきましては、事前の全員協議会でもご意見をいただきました。なるべく専決処分のないような運営をしていきたいと思いますが、今回は災害に対してでございますのでご理解いただきたい。ただ、ご指摘の中にありましたとおり、災害復旧に関しましても本当に緊急を要するものと若干時間がとれるものがあるんじゃないかということがございます。今後気を付けてまいりたいと思います。

今後もしろいろなご助言を賜りますことをあらためてお願いいたしまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

野木議長

これをもちまして、平成25年第1回吉野町議会臨時会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

(午後2時57分 閉会)